



警告

安全にご使用頂くために
最後までよくお読み下さい。

1. ご使用前に

ハンドルとピストン部が、しっかり締結されているか、必ずロープを点検して下さい。ピストン部を連結しているロープが切れると危険です。異常が認められた時は、直ちにロープを交換して下さい。

2. 準備中はカプラの連結を外す

コーキング材の充填、洗浄、分解等の作業は、必ずカプラの連結を外して下さい。

3. エアーホース

空気圧力用、耐圧 2MPa (20Kg/cm²) 以上のものをお使い下さい。定期的に老化を点検し、異常が認められた時は新しい物と交換して下さい。

4. エアーホースの接続

接続金具、ホース止め金具は強靱な物を用い、エアが漏れないように締付けて下さい。

5. エアの圧力

0.6MPa (約6Kg/cm²) 以下の圧力で使用して下さい。

6. エアの開通

レバーに指や、物が触れていない事を確認した後に行ってください。

7. レバーの操作

必ずフロントキャップを確実に取り付けて安全を確認の上、レバーを引いて下さい。

人には絶対に向けないで下さい。

8. 保護具の着用

作業時は必ず保護メガネを着用して下さい。

9. 保守、点検

ピストンが摩耗するとフィルムパックを噛み込みやすくなりますので、その際はピストンを交換してからご使用下さい。ネジの焼付け防止の為、シリンダーを取付けの際はネジ部にグリスを塗布して下さい。

10. 保管

カプラの連結を外し、湿度が低く、関係者以外の手の届かない所に保管して下さい。

11. 分解、調整

ハンドル部の分解、調整についてはメーカーにお申し付け下さい。尚、減圧弁を取り外される時は、ハンドル下部のネジ(黒)と一緒に外れ、ハンドル内部の部品が散乱する恐れがありますのでご注意下さい。

《仕様》



型式	適用フィルムパック材		全長 mm	質量 kg	使用圧力 MPa	エアースホース 内径mm	ホース取付 口金: Rc
	容量ml	外径x長さmm					
YPG-55FS	300~400	50x230	299	0.9	max,0.6	6.3	1/4
YPG-55F	500	50x280	349	1.0			
YPG-55FL	600	50x335	399	1.2			

付属品

減圧弁、ニッブル(減圧弁組付)、カプラプラグ 20PM(減圧弁組付)
ノズル:コーン(樹脂)5本、黒ツブシ(樹脂)1本

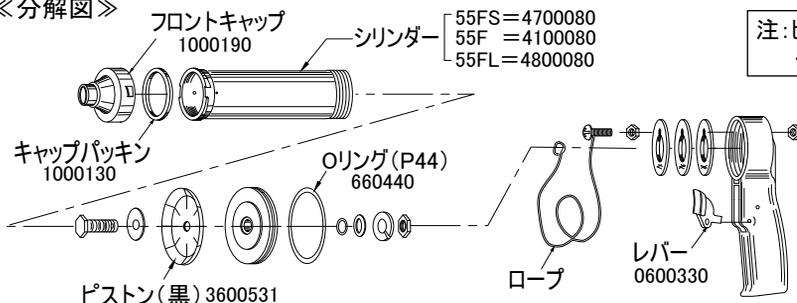


コーン(樹脂) 1000390



黒ツブシ(樹脂) 1000450

《分解図》



*ハンドル部内部の部品についてはメーカーへお問合せ下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

《用途》

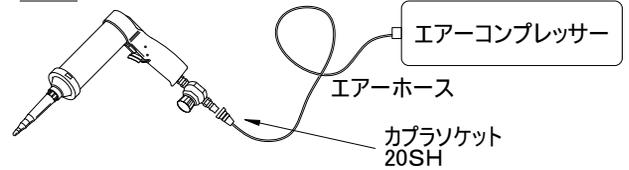
フィルムパック入り

シーリング材等の射出作業

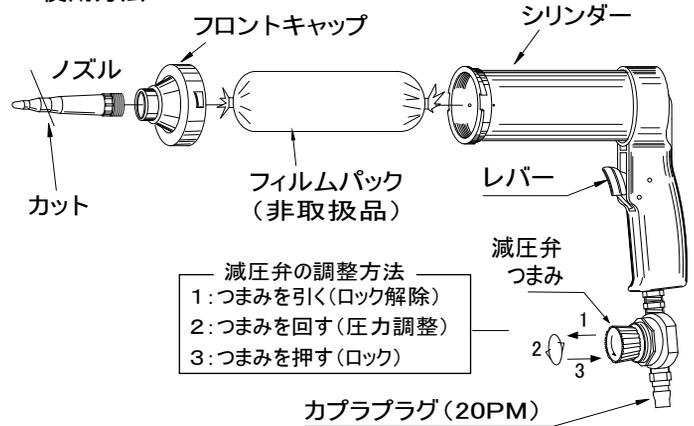
その他の使用は厳禁!!

《準備》

1. エアークンプレッサー 使用圧力=Max,0.6Mpa
流量=毎分射出量 x (使用圧力+1) x 毎分レバー回数
2. エアースホース 耐圧2MPa以上 内径6.3mm
3. 市販のカプラ用ソケット20SHをご用意下さい。
4. ノズルのセット (コーンは適当な位置でカット)
フロントキャップにねじ込みます。
5. 接続



《使用方法》



1. フロントキャップを左に回して取り外します。
2. フィルムパック(袋)をシリンダーの中に入れます。
3. フィルムパック(袋)の先端部をカットします。
4. フロントキャップを装着します。
5. カプラを連結します。
6. レバーを引くと射出します。レバーは一杯に引いて下さい。途中で止めると排気口よりエアが漏れます。
7. 射出速度を調節します。
減圧弁のつまみを引き、右に回すと速く、左に回すと遅くなります。調節後はつまみを押ししてロックします。
8. 作業中はハンドルを回転させないで下さい。(シリンダーがはずれなくなる恐れがあります。)
9. 射出終了後はカプラの連結を外します。
10. フロントキャップを外し材料の空袋を捨てます。
11. 作業終了後はカプラの連結を外してガンの汚れた部分を清掃して下さい。

注:ピストンの動きが悪くなった時は、カプラプラグの入口よりタービン油等の潤滑油を10滴位注ぎ、4~5回空動させて下さい。